

じゃっと新聞

No.80号

総会報告

発行日：2022.6.8
発行人：帖佐 理子
発行所：じゃっと事務局
〒895-0051
鹿児島県薩摩川内市東開闢町 3-1
TEL/FAX 0996-27-0193
e-mail info@jaddo.or.jp
http://www.jaddo.or.jp/



改修工事終わりにきれいな水が使えるようになった

理事長 帖佐 理子

5月21日の総会へのご参加ありがとうございました。総会で新しく理事長に選任され就任いたしました。よろしくお願いいたします。(若松記念病院で糖尿病を持つ方々を中心に診ている内科医です。)

Webでの総会も2回目でしたが、今回のラオス側はビエンチャンとタケークの2か所、日本側は全国各地から多くの皆さまがアクセスくださいました。薩摩川内市にお住まいの方だけでなく地球上のどこからでも参加できる状態になりました。1992年12月に活動を開始し今年の12月で30年になります。20周年は薩摩川内市に於いて、多数のじゃっと会員様、ラオス側代表のソムット医師、コンサップ医師、ラオス在住通訳の虫明さんにもおいでいただき彼のケーン演奏と共に楽しい時間を共有できました。30周年は新型コロナCOVID-19感染予防対策のためWebを使つての会合を検討中です。

コロナ禍での活動は制限されながらもコンサップ医師とヌーヌーさんがコロナ対策の物品を小学校に届けています。これまでのじゃっと新聞でもご覧になったように、アルコール噴霧手指消毒一体型機器や、非接触体温計などは、しゃれたデザインです。消毒用アルコールも問題無く入手できているようですし、上の写真のように水道、流し台も壊れにくそうな設備が整ってきています。医学治療のレベル向上は、まだまだ時間がかかりそうですが、予防に関しては、道具はそろっています。その道具を使う知識と活用しやすい環境をじゃっとでサポートしていきましょう。

1955年～1975年まで戦場であったラオスには、まだ各地の中には小学校の校庭にも地雷が残っています。平和で物があふれた日本ですが、失ったもの足りないものも沢山あります。スタディツアーに参加した学生達は村にホームステイし多くを得たようです。現地と一緒に食べて歌って踊りたいですね。ラオスにとっても、日本にとっても良い活動ができるよう考えて進みたいと思います。ご協力をよろしくお願い致します。

令和3年度（2021年）事業報告

自 令和3年4月1日～ 至 令和4年3月31日

コロナが変異を繰り返しながら、世界中に蔓延し、じゃっどの活動も大きな制限を受けました。

じゃっどの主な活動は学校保健、保健教育、トイレ補修・建設、学校設備支援とスタディツアーです。

本年度はコロナの影響がラオスにも広がっており、支援はビエンチャン特別市とビエンチャン県の5つの小学校に行いました。

サムケ小学校、ノンサントー小学校、フォンミーヌア小学校にコロナ対策用にハンドソープ、石鹸、アルコールスプレー、スタンド式熱感知センサー付消毒器等ムアンカオ小学校に手洗い用シンク、地下水くみ上げ装置の補修、ノンボーン小学校に扇風機を供与しました。

ラオスでの活動を本格的に再開できた時は、コロナ対策が支援の一つの柱になるのではないかと考えます。

支援の柱は変わらなくても、先の見えない世界に新しい支援の枝葉を広げていく必要があります。

ラオスと ZOOM 会議をして支援を決めていくやり方、今後のスタディツアーのあり方、コロナやウクライナ侵攻で変わった世界の変化に適応していく為に、皆さんと一緒に取組んでいく事が必要と思います。

1.国内の活動

○開発部：

- ・ JANISS 「危機管理・安全管理研修」 報告会」 ZOOM 参加（4月）
- ・ 九州国際大学で ZOOM 講話（7月）
- ・ 九州地域 NGO 活動助成金審査会（9月）
上記助成金応募し 20 万円獲得
- ・ 薩摩川内市民ネットワーク会議参加（11月）

○絵本部

- ・ 「ぐりとぐら」をはじめ、17種類、各5冊合計85冊を購入

○広報部

- ・ じゃっど新聞 78号（6月）、79号（1月）発行
- ・ ホームページ、Facebook の充実、更新、新規会員募集

2. ラオスでの活動

○本年度活動支援校

■Samket サムケ小学校（全生徒 150 名、教師 6 名）

学校名看板 2 枚 机いす 10 セット 絵本民話 故障していた水タンク（2000L）を新規設置 ハンドソープ、石鹼 非接触型の体温計、スタンド式熱感知センサー付き消毒器、アルコールスプレー、マスク、ノートパソコンを供与

学校が閉鎖中はオンラインの授業も行われた。教師は授業の準備で多忙であった学校再開時には、子供たちが安全に過ごせるよう検温、消毒をして、長机で適当な距離を保ちながら、室内では静かに子供たちの好きな民話や絵本を読めるよう用意した。



■Nongsangthor ノンサントー小学校（全生徒 210 名、教師 8 名）

トイレ補修工事 ハンドソープ、石鹼、アルコールスプレー、スタンド式熱感知センサー付き消毒器、非接触型の体温計、マスク、非接触型の体温計の供与

■Phone Mee Neua フォンミーヌア小学校（全生徒 91 名、教師 6 名）

スタンド式熱感知センサー付き消毒器、ハンドソープ、アルコールスプレー、マスク、石鹼

■Meuang Kao ムアンカオ小学校（全生徒 260 名、教師 12 名）

地下水汲み上げ装置補修、手洗い用シンク供与



■Nongbone ノンボーン小学校（全生徒 100 名、教師 7 名）

天井ファン 2，スタンド式扇風機 1 供与

3. 視察ツアー

実施なし。

令和4年度（2022年）事業計画

自 令和4年4月1日～ 至 令和5年3月31日

コロナにより活動制限を受けて3年経過しました。コロナと、いかに付き合っていくかが問われます。

コロナにより、Web会議の開催を容易に行えるようになりました。おかげで、総会にラオスの代表たちも参加することができます。ラオス在住の昆虫食の専門家のお話を日本のどこからでも視聴できます。じゃっと事務局のある薩摩川内市から遠く離れた地にお住まいの方々にも、総会参加をお願いしやすくなりました。

ラオスの代表たちがラオスの学校の再開とともに学校を訪問しています。手洗いの設備が整い、手指消毒、検温の設備を含めたコロナ対策の援助ができています。ラオス国の移動制限が続いており、活動はビエンチャン市内に限定されていますが、できることを見つけて活動していきましょう。

スタディツアーは、まだ難しいようです。これまでの写真などを使いながら、バーチャル・スタディツアーを計画しました。これなら多くの方にツアーに参加いただけそうです。

1.国内の活動

○開発部：

◆パネル写真展示（学校など展示してくださる場を探す）

○絵本部

◆ラオス語訳シール貼り（ラオスの支援校に届ける日を待ちながら）

○広報部：

◆じゃっと新聞発行

ホームページ、Facebookの充実と更新。新規会員募集、

2.ラオスでの活動

○本年度活動支援校

Samket サムケ村小学校（ビエンチャン市郊外）

状況、ニーズに応じて検討支援する。

Nongsangthor ノンサントー小学校（ビエンチャン市内）

状況、ニーズに応じて検討支援する。

新しく支援校を増やす。

3.視察ツアー バーチャルツアーを計画する。

令和3年度活動計算書及び令和4年度活動予算

収入

	科 目	No	令和3年度決算	令和4年度予算
前期繰越	国内		2,766,997	2,771,533
	ラオス		378,507	653,179
小計①			3,145,504	3,424,712
会費・寄付金	受取会費	1	282,000	300,000
	受取寄付金	2	814,637	700,000
小計②			1,096,637	1,000,000
事業費	自主事業収益		0	0
	助成金		200,000	200,000
小計③			200,000	200,000
その他	受取利息	3	11,465	10,000
	雑収益	4	15,000	10,000
小計④			26,465	210,000
A 当期収入合計 ②+③+④			1,323,102	1,410,000
B 収入合計 ①+②+③+④			4,468,606	4,834,712

支出

	科 目	No	令和3年度決算	令和4年度予算
事業費	学校保健費	5	361,073	300,000
	学校設備充実費	6	294,478	300,000
	地域住民健康活動費		0	50,000
	普及・啓発費		0	20,000
	スタディツアー費		0	0
	旅費交通費	7	15,822	15,000
	車両費		0	5,000
	通信運搬費		0	5,000
	事務消耗品費		0	5,000
	会議費		0	5,000
	印刷製本費		0	5,000
	雑費	8	2,000	5,000
	為替差損	9	72,896	70,000
	賃借料	10	101,052	120,000
	接待交際費		0	5,000
小計⑤			847,321	910,000
管理費	印刷製本費	11	29,633	30,000
	会議費	12	1,000	1,000
	旅費交通費		0	0
	通信運搬費	13	89,847	100,000
	事務消耗品費	14	8,051	10,000
	接待交際費		0	5,000
	諸会費	15	19,652	40,000
雑費	16	48,390	50,000	
小計⑥			196,573	236,000
	予備費(活動準備金)			3,688,712
小計⑦			0	3,688,712
C 支出合計⑤+⑥+⑦			1,043,894	4,834,712
A-C=D 当期正味財産増減額			279,208	
E 前期繰越正味財産額			3,145,504	
D+E 次期繰越正味財産額			3,424,712	

貸借対照表

特定非営利活動法人じゃっど

[税込] (単位:円)
2022年 3月31日 現在

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
【流動資産】		【流動負債】	
(現金・預金)		流動負債合計	0
現金	79,849	負債合計	0
普通預金	2,215,908	正味財産の部	
普通預金②	475,776	前期繰越正味財産	3,145,504
現金・預金計	2,771,533	当期正味財産増減額	279,208
(その他流動資産)		正味財産合計	3,424,712
仮払金	653,179		
その他流動資産計	653,179		
流動資産合計	3,424,712		
資産合計	3,424,712	負債及び正味財産合計	3,424,712

令和3年度 決算監査報告

令和4年5月16日

特定非営利活動法人 じゃっど
理事長 古田 宣稔 様

特定非営利活動法人 じゃっど

監事 牧田 弘子 (印)

当監事は、特定非営利活動法人じゃっどの令和3年4月1日から令和4年3月31日までの令和3年度事業年度における業務及び会計、財産の状況について決算監査を実施したので以下のとおり報告します。

記

1. 監査期日 令和4年5月16日(月)
2. 監査場所 特定非営利活動法人 じゃっど事務局
3. 立会人 特定非営利活動法人じゃっど理事長 古田 宣稔

4. 監査報告

令和3年度事業及び会計、財産の状況について諸帳簿ならびに関係書類等を監査した結果、会計原則に基づいて作成され正当に執行されていたことを認める。また業務の執行についても適正に行われていたことを認める。

以上

【事務局たより】

新規会員・ご寄付（2022/2/2～2022/5/25）

感謝の気持ちと共に、ご協力くださった皆様のお名前を記載させていただきました。（以下敬称略）

■ 新規会員

古田紗恵、古田萌恵、神崎弥生（薩摩川内市）、ナカムラマリ

■ 令和元年度会費

渡辺裕子（薩摩川内市）

■ 令和2年度会費

渡辺裕子（薩摩川内市）

■ 令和3年度会費

阿部雅昭（東京都）、小平敏明、田中律子（薩摩川内市）

■ 令和4年度会費

阿部雅昭、浅川浩己（東京都）、藤島美由紀（愛知県）、橋本晴美、下川恵子、床波千秋（福岡県）、森重学（霧島市）、馬場寛利、弓場秋信、米山史朗（鹿児島市）野元善文、高橋真弓（いちき串木野市）、神崎侯至、神崎裕士、菱刈明子、（有）十本松、岩下新、田中律子、渡辺裕子、宮脇美智子、若松大介、若松しづ子、田中康代、古田宜稔、泊亜希子、小平敏明、牧田弘子（薩摩川内市）

■ 令和5年度会費

鎌田常子（東京都）、馬場寛利、弓場秋信（鹿児島市）、野元善文（いちき串木野市）、（有）十本松、田中律子、渡辺裕子、山本澄子、瀬戸山弘子（薩摩川内市）

■ 令和6年度会費

弓場秋信（鹿児島市）、田中律子、渡辺裕子、中島清登（薩摩川内市）

■ 令和7年度会費

弓場秋信（鹿児島市）、下尾崎健一、田中律子（薩摩川内市）

■ 令和8年度会費

弓場秋信（鹿児島市）

■ 寄付金

床波千秋（福岡県）、ワールドサンフーズ（鹿児島市）、野元善文（いちき串木野市）、岩下新、山本澄子、田中康代（薩摩川内市）

■ 大口寄附金

向井佑次郎、瀬戸山弘子（薩摩川内市）

■ 印刷協力 神崎侯至（株式会社アクティブ）

【国内活動】

1月28日 ジャっと新聞79号発行

1月29日 FUNN 団体懇親会 ZOOM 会議（帖佐徹）

3月24日 南日本新聞より「ウクライナ大統領国会演説」についての取材（帖佐理子）

4月28日 令和4年度第1回理事会（ZOOM 会議）

5月11日 税理士事務所による帳簿点検

5月16日 会計監査

5月21日 令和4年度第2回理事会
第30回定期総会

佐伯真二郎氏による ZOOM 講話

「ラオスで実践する 昆虫食のSDGs」

★お知らせ★

2022/2/22に口座振替で会費をご入金頂いた
ナカムラ マリ様

お手数ですが、ジャっと事務局までご連絡を
頂けますでしょうか。宜しくお願い致します。

ジャっと事務局

TEL 0996-27-0193

e-mail info@jaddo.or.jp

じゃっど INFORMATION

■ラオススタッフからの報告■

ラオススタッフ:Silavanh Vongphosy(ヌーヌーさん)

COVID-19 パンデミックはだいぶ改善してきています。人口の60%以上が予防接種を完了しており2月から学校が再開しました。しかし通常の運営に戻った途端、オミクロン株の流行により再度休校となりました。その後、長らく休校していた学校も5月までに全ての学校は開校する予定で、6月中に期末試験を受けて7~8月の間は夏休みとなります。ロックダウンが長く市外への移動が制限されていましたが、今年1月に入り緩和したため九州 NGO 助成金を活用し、支援校にコロナ対策に有効な予防キットを学校のニーズに合わせて供与することができました。この活動は計画の100%実施することができ、図書室の改修工事や屋根の補修工事、地下水のくみあげ装置の故障の修理などの本来の事業も支援することができました。また新たにフォンミーヌア小学校、ムアンカオ小学校、ノンボーン小学校3校を追加支援することができました。じゃっどの支援でラオスの子どもたちが清潔なトイレ、清潔な水を使うことができ、教室では屋根が改修され暑い直射日光を避けることができ、快適な学校生活を過ごすことができることに感謝します。ありがとうございました。5月9日にラオスは国境を再開し旅行者などの入国を検疫なし COVID-19 検査なし、隔離無しで通常VISAの手続きを許可するとしています。ぜひラオスを訪問して支援校の子どもたちに会いにいきましょう。



- ◆スタディツアーは今年も残念ながら収束の気配をみせないコロナの影響で募集はありません。
- ◆絵本にラオス語シールを貼るボランティアを募集しています。興味のある大人の方も大歓迎です。お勧めの絵本あればお知らせください。
- ◆ラオスの写真パネル展を実施していただける団体、学校はありませんか？すぐにお伺いして段取りいたします。ご連絡お待ちしております。

今年もオンライン総会を実施しました。
特別講演を視聴いただいた皆様ありがとうございました。

会員様の会費納入状況(会費有効期限)は、宛名シール内に記載してありますので、ご確認ください。(今年度の会費の有効期間は、令和4年4月1日~令和5年3月31日です)

今年度納入された方には宛名シール:会費有効期限 R5/3/31とあります ※お振込の際、用紙に内訳のご記入がない場合は会費を優先に充てさせていただきます。

じゃっどの活動は皆様の会費に支えられています。
寄付金、随時受け付けております。寄付金は税金控除の対象となります。よろしく願いいたします。

ゆうちょ銀行:01740-2-170105

口座名 特定非営利活動法人 じゃっど

☆多☆多☆編集後記☆多☆多☆

☆オンライン総会すごい世の中ですね。でも、個人的にはオンライン飲み会は寂しい気がします。酔っぱらっての楽しい会話が無いと生きる希望も無くなりそうです。

む!!また、お酒の話になってしまいました。 KAMI
☆総会の講演では、佐伯先生の昆虫食の講話がありラオスでは食べる用の虫の種類によって1キロで意外と高い値段で売られていることに驚きました!高値の虫の味に少し興味が出ました。 CHOMARI

☆留学生のための日本語サポートボランティアに参加しています。彼らの日本語の上達はすばらしく、異国の地で頑張る彼らを微力ながら応援したいと思います。

はいぶりっじ